

# まちの話題



## 氷の祭典 アイスカービング 伊佐

今回で16回目を迎えた「氷の祭典」の見どころは、夜を徹して彫り続けられる氷の彫刻が、夜はライトアップで幻想的に、早朝は朝日に照らされキラキラと宝石のように輝くその姿です。

開催された1月22・23日は、氷たちにとっては絶好の冷え込みでしたが、訪れた多くの見物客にとっては、最大の敵となりました。そんな見物客をあたためたのが、伊佐の焼酎と特産品市で地元の人がつくる手づくり料理でした。



寒かったけど  
とっても楽しかったよ♡



極寒の中で、会場を飾ったのは14基の彫刻だけではありません。6組が参加したステージ部門も今年から彫刻会場で披露され、彫刻・演舞が一体となり会場を熱く盛り上げました。また子供だけでなく大人も夢中になる50mの巨大滑り台は今年も登場、順番待ちの列も記録更新となりました。

### 小さなオニが豆まき

2月3日の「節分の日」にみどり保育園の、もも・すみれ・さくら・ばら組の園児110人が市役所大口庁舎を訪れ豆まきをしました。

手作りの鬼のツノをかぶり大きな声で「鬼は〜外、福は〜内」と元気よく豆をまきました。

また、天気が良かったこともあり、商店街を回り各店々でも豆まきをしました。突然の小さな鬼たちの訪問に街の人も喜んでいました。



## 世界レベルのオーラに背筋ピン！



前バレーボール女子日本代表監督の柳本晶一さんを講師に迎えたバレーボール教室が2月20日、大口小で開かれました。

柳本さん自身がバレーを始めたきっかけや監督時代の体験談のほか世界レベルの技術を披露するとともに子どもたちにスポーツの楽しさを伝えました。

教室は、文部科学省が実施する「スポーツ選手活用体力向上事業」の一環で全国各地の応募のあった小学校にトップアスリートを派遣、直接指導することで体を動かすことの楽しさやスポーツの素晴らしさを知ってもらうのが狙いです。

～目指せ！未来の日本代表～

## 書の寄贈を受けました



故中水裕貴さんの書「燦々」「呉昌碩詩」の2幅を寄贈いただき、市長室に掲示させていただきました。

故中水裕貴さんが、大口高校に赴任中に、旧大口市の市民講座で書道の講師をされていたご縁で伊佐市に記念になればと、中水桂子夫人よりいただいたものです。

大変貴重な書をいただき、ありがとうございました。

## 全日本中学校 ソフトボール大会へ出場



3月27日から滋賀県で開催される、第7回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会へ鹿児島県選抜チームのメンバーとして大口中学校から2年生4人が出場します。選拔されたのは、(写真左から)下小蘭詩希・山内佳奈子・上長野玲菜・中玉利祐実佳さんです。

みなさんの活躍を期待します。

## ボランティア活動に表彰



現在、川内川河川事務所発注工事で堂崎地区周辺の工事をしている霧島市牧園町の「福地建設株式会社」様が、少しでも地域に貢献できればと、昨年9月13日から11月20日までの間に、市内学校施設の修繕・整備、さらに公園や道路の清掃・除草作業などのボランティア活動を行っていただきました。

市長は、「高い技術力と地域への愛情が感じられるボランティア活動で、伊佐市民を代表して、心から感謝申し上げます」とお礼を述べ、本市に大きな恩恵を与えてくださった活動を称え「ボランティア表彰」をさせていただきました。

ありがとうございました。

## 早春にタスキを繋ぐ

今年も駅伝の季節がやってきました。

1月30日には、隼人国分路で第24回の地区対抗女子駅伝が6区間21.0975kmで開催され、伊佐チームは第10位(躍進2位)の活躍でした。

また、2月19日から5日間開催された第58回市郡対抗男子駅伝では、3日目の郷土入り市役所大口庁舎の中継所までピンクのタスキを繋ぎ、日間8位と健闘しました。5日間の累計では8位でした。

「選手のみなさん感動をありがとう!!」



## 第57回文化財防火デー



昭和30年に1月26日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

当市にも歴史的な文化財が数多く存在しています。貴重な財産である文化財を火災等の災害から保護し、これらの財産を後世に伝えていくことは、私たちの重要な責務です。文化財防火についての関心を高めていただきますようお願いします。

写真は、県指定有形文化財の白木神社での防火訓練の様子です。

## 大物釣り上げ笑顔



曾木小学校のプールで2月20日、マス釣り大会が行なわれました。

昨年の11月から校内のプールで育て、大きく成長したおよそ1,000匹のマスを手子に、子どもたちは、悪戦苦闘…。

近隣の住民も参加しみんなで釣りを楽しんだ後は、獲れたてのマスの塩焼きを、口いっぱいにはおぼっていました。

## 防火を願う「鼓笛隊セット」貸与式



1月17日、幼年消防用鼓笛隊セットの貸与式が紅洋保育園で行われました。

この鼓笛隊セットは、財団法人日本防火協会が地域における消防訓練や防火活動などの際のパレード等で活用されるようにと、宝くじ助成事業(平成22年度民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進助成事業)で購入したものです。

貸与式では、紅洋保育園幼年消防クラブ員16人が「防火の誓い」を元気よく宣誓し、貸与されたばかりの楽器を持って記念撮影しました。